

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2049	日常的な外出支援の偏りや個々の生活歴やなじみの人間関係に配慮した支援の不足がある。	身体状況に合わせた個々の支援を行うことができる。	現在の身体状況や生活の様子を一時的な報告にせず、現在の様子を家族が把握できているかを面会時やプラン更新時等に確認をする。その上で家族との外出方針のすり合わせを行う。	6ヶ月
2	10	運営推進会議や面会に来訪する家族は、ほぼ同一であることが多い。様々な意見の把握が不十分であり、偏りが生じていると思われる。	すべての家族や入居者の意見が反映される運営を目指す。	行事の充実などホームに足を運んでもらえるような機会を更に増やす。また、運営推進会議などでは欠席者へ事前の意見聴取をする。意見聴取の方法は、書き込み式だけにせず、選択できるような文章を用いてみる。	6ヶ月～12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月